

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
7/25	センター三方	総務経済	一宮市民協働センター	一宮市民協働センターが建設中だが、完成後、生涯学習センター・保健センター機能が、上手くいくのか心配である。	これまでの公共施設にない柔軟な施設利用等、より良い運営ができるように、運営検討委員会等で検討願いたい。
7/25	センター三方	総務経済	一宮市民協働センター	一宮市民協働センターに、色々な機能が集約されるが、部屋は不足しないのか、駐車場は不足しないのか。	
7/25	センター三方	総務経済		三方小学校の跡地活用について。実際に実家が空き家になっている人に聞きました。実家が空き家になっている人が、帰省して宿泊出来る施設として活用するのは如何か。お風呂は、まほろばを利用する。	
7/25	センター三方	総務経済		今後、健康診断等でよく利用しているセンター三方に代わる施設を行政はどう考えているのか。	新たな施設整備は難しい。市民サービスの低下にならないよう当局に伝える。
7/25	センター三方	総務経済		ハザードマップをよく見て考えてから避難所を確保すべきである。三方小・三方幼・一北保・市民局三方出張所等の利用考える。そこに災害用備品等を備蓄する。	自主防災組織でも十分検討してください。
7/25	センター三方	総務経済		まほろばの湯の経営のあり方について、副市長がトップという組織体制も問題だ。地元と協議の場を持って欲しい。	まほろばの湯をはじめ、第三セクターの経営改善と副市長が社長である組織体制の在り方については、当局に対し指摘している。今後も、地域活性化のため、経営努力を求めています。
8/2	一宮南	総務経済		加美-宍粟のトンネル化を早くやってもらいたい	当局と一緒に継続して要望していきます。
7/25	センター三方	総務経済	新病院	東亜林業跡地に病院を建てるのなら、さらに北部から遠くなる。もっと近くに建てて欲しい。	現在の宍粟総合病院の老朽化や宍粟市の医療の在り方も含め検討した結果、新たな病院整備が必要となり、病院整備にはまとまった用地が必要であり、用地取得した。
7/25	センター三方	総務経済	新病院	病院の患者数が減っている。今でもきびしい経営なのに新病院を建てて採算がとれるのか。	
7/26	防災センター	総務経済	新病院	総合病院跡地はどう活用するのか。	

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
7/26	山崎南	総務経済	新病院	病院が来るが、道路整備計画はどうなっているのか。	(続き) 新病院検討委員会が設置され、新病院の機能等について検討されている。道路の問題や跡地活用、公共交通の問題等まちづくりにも大きな影響があるため、当局に対し、総合的な視点で推進するよう指摘している。 また、現在の穴栗総合病院には、経営改善を厳しく求めている。
7/26	山崎南	総務経済	新病院	病院用地取得に関して、議会でどのような意見が交わされたのか。	
8/2	一宮南	総務経済	新病院	総合病院の建て替え、一年でも早く建て替えてもらいたい。なぜ、7年もかかるのか？	
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	市長から「店舗再建に向けて地元の機運が高まれば、市も支援する。」と回答をもらい、流通元気プロジェクトを立ち上げ一年間議論してきた。市民アンケートでは、店舗復活要望が70%以上、融資するとの声も60%を超えており、市民要望に応えたいので議会の支援をお願いする。	(当日回答) 流通元気プロジェクトのメンバーとして、産業部長と波賀市民局長も参加しており、波賀町民の意思が固まれば行政もしっかり支援するはず。当然、議会としても支援協力は行っていきます。
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	5/25町民フォーラム開催。神河町まちの灯りの経験談を聴き、今後について、参加者で協議した。講師からは、波賀の購買力は、神河町より高く、店舗の規模等により十分採算は可能とアドバイスを受けた。今後は、買物施設と同時に人が集まれる場づくりにむけて新たな組織を作っていきたい。自分の店を作るという意気込みで臨みたい。	(当日回答) JA撤退時の購買は、60万円/月であり、神河町まちの灯りの購買(40万円/月)を上回っているため、店舗の再建は可能であると考えます。但し、流通の専門家や女性などを再建組織のメンバーに加える必要があるのでは。
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	店舗再建の課題は、立上げの資金。市民が1万円拠出するといっても店舗は廻らないだろう。(資金力がある神河町とは違う。)また、町の南部は、一宮方面に、北部は、店舗より移動購買者を…と温度差がある。さらに、JAが撤退後、市民は、自衛手段を確保している。店舗再建後の持続的な運営ができるのか不安である。安くて、良い品が揃えば別の話だが…	(当日回答) 店舗の持続可能性に対する不安は理解できますので、波賀の拠点づくりは、店舗の再建、医療、金融、行政など、あらゆる生活関連施設を集中させるまちづくりに取組み、相乗効果を発揮させていく必要があると考えます。また、店舗が価格競争に負けず、豊富な品揃えを行う方法もありますので検討されたい。
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	波賀の生活拠点づくりは、買い物、病院・診療所、役所、銀行などのすべての用事が1カ所で済むようなまちづくりを望む。(200円の公共交通を利用)また、拠点施設も新しいものを作るのではなく、既存の施設を活用してもらいたい。	
8/2	波賀中	総務経済		公共交通のダイヤについて、皆木車庫発の波賀～千種間路線と同発のR29山崎方面路線問題はないか。	利便性向上に向け、常に見直しを指摘している。
8/2	一宮南	総務経済		山崎まで鉄道が欲しい。鉄道ならば道中で仕事ができる。山崎からでも姫路・明石・神戸に通勤できる。仕事がなければダムにはならない。	実現性は非常に厳しい。企業誘致や地域産業の振興等、雇用の創出に向けて議会としても推進したい。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
8/2	千種	総務経済		もみじの木 植えてもらいたい。千種町には、もみじの美しい所がない。山崎町、波賀町、一宮町にはある。 場所としては、河呂、松の木付近、旧千種北小学校のグラウンドを希望。	地域活性化のため何が必要か、地域での検討も含め、一緒に考えていきたい。
8/2	千種	総務経済		旧千種北小学校の利活用を希望。	
8/2	千種	総務経済		千種高原 夏の利用を考えて欲しい。	
7/26	防災センター	総務経済	計画・まちづくり	山崎市民局跡地については、観光振興、地域活性化のため、駐車場として整備してほしい。	市の南部を人口流出抑制の第2のダム機能として、持続可能なまちづくりを進めている。現在、策定している後期基本計画・地域創生総合戦略、都市計画マスタープラン等で、「住む」「働く」「産み育てる」機能を高める施策を検討していきます。
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	都市計画全般について、計画と実施が完全にずれている。 例えば、計画した時点での人口で計画しても、計画完了時には状況は次の段階に突入している。 都市計画・まちづくり計画については、計画完了時点での状況をしっかり見据えていく。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	第2のダムでとどまれるように、農業の在り方、子育ての在り方をITやNetなどを活用して進める。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	山崎に企業誘致を推進してもらいたい。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	道路整備は必要であるが、その事だけで住む人が増えるかどうか？ 要は、まちづくりが肝要。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	北部から移り住む人が多い地域(例えば)河東地域が挙げられるが、子育てに関して(学校も含めて)環境が良好であることが理由の一つと思える。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	第一のダム、第二のダム、第三のダムとあるが、その事で流出が止められるのか疑問である。	

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
7/25	センター三方	総務経済	一宮市民協働センター	一宮市民協働センターが建設中だが、完成後、生涯学習センター・保健センター機能が、上手くいくのか心配である。	これまでの公共施設にない柔軟な施設利用等、より良い運営ができるように、運営検討委員会等で検討願いたい。
7/25	センター三方	総務経済	一宮市民協働センター	一宮市民協働センターに、色々な機能が集約されるが、部屋は不足しないのか、駐車場は不足しないのか。	
7/25	センター三方	総務経済		三方小学校の跡地活用について。実際に実家が空き家になっている人に聞きました。実家が空き家になっている人が、帰省して宿泊出来る施設として活用するのは如何か。お風呂は、まほろばを利用する。	
7/25	センター三方	総務経済		今後、健康診断等でよく利用しているセンター三方に代わる施設を行政はどう考えているのか。	新たな施設整備は難しい。市民サービスの低下にならないよう当局に伝える。
7/25	センター三方	総務経済		ハザードマップをよく見て考えてから避難所を確保すべきである。三方小・三方幼・一北保・市民局三方出張所等の利用考える。そこに災害用備品等を備蓄する。	自主防災組織でも十分検討してください。
7/25	センター三方	総務経済		まほろばの湯の経営のあり方について、副市長がトップという組織体制も問題だ。地元と協議の場を持って欲しい。	まほろばの湯をはじめ、第三セクターの経営改善と副市長が社長である組織体制の在り方については、当局に対し指摘している。今後も、地域活性化のため、経営努力を求めています。
8/2	一宮南	総務経済		加美-宍粟のトンネル化を早くやってもらいたい	当局と一緒に継続して要望していきます。
7/25	センター三方	総務経済	新病院	東亜林業跡地に病院を建てるのなら、さらに北部から遠くなる。もっと近くに建てて欲しい。	現在の宍粟総合病院の老朽化や宍粟市の医療の在り方も含め検討した結果、新たな病院整備が必要となり、病院整備にはまとまった用地が必要であり、用地取得した。
7/25	センター三方	総務経済	新病院	病院の患者数が減っている。今でもきびしい経営なのに新病院を建てて採算がとれるのか。	
7/26	防災センター	総務経済	新病院	総合病院跡地はどう活用するのか。	

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
7/26	山崎南	総務経済	新病院	病院が来るが、道路整備計画はどうなっているのか。	(続き) 新病院検討委員会が設置され、新病院の機能等について検討されている。道路の問題や跡地活用、公共交通の問題等まちづくりにも大きな影響があるため、当局に対し、総合的な視点で推進するよう指摘している。 また、現在の穴栗総合病院には、経営改善を厳しく求めている。
7/26	山崎南	総務経済	新病院	病院用地取得に関して、議会でどのような意見が交わされたのか。	
8/2	一宮南	総務経済	新病院	総合病院の建て替え、一年でも早く建て替えてもらいたい。なぜ、7年もかかるのか？	
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	市長から「店舗再建に向けて地元の機運が高まれば、市も支援する。」と回答をもらい、流通元気プロジェクトを立ち上げ一年間議論してきた。市民アンケートでは、店舗復活要望が70%以上、融資するとの声も60%を超えており、市民要望に応えたいので議会の支援をお願いする。	(当日回答) 流通元気プロジェクトのメンバーとして、産業部長と波賀市民局長も参加しており、波賀町民の意思が固まれば行政もしっかり支援するはず。当然、議会としても支援協力は行っていきます。
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	5/25町民フォーラム開催。神河町まちの灯りの経験談を聴き、今後について、参加者で協議した。講師からは、波賀の購買力は、神河町より高く、店舗の規模等により十分採算は可能とアドバイスを受けた。今後は、買物施設と同時に人が集まれる場づくりにむけて新たな組織を作っていきたい。自分の店を作るという意気込みで臨みたい。	(当日回答) JA撤退時の購買は、60万円/月であり、神河町まちの灯りの購買(40万円/月)を上回っているため、店舗の再建は可能であると考えます。但し、流通の専門家や女性などを再建組織のメンバーに加える必要があるのでは。
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	店舗再建の課題は、立上げの資金。市民が1万円拠出するといっても店舗は廻らないだろう。(資金力がある神河町とは違う。)また、町の南部は、一宮方面に、北部は、店舗より移動購買者を…と温度差がある。さらに、JAが撤退後、市民は、自衛手段を確保している。店舗再建後の持続的な運営ができるのか不安である。安くて、良い品が揃えば別の話だが…	(当日回答) 店舗の持続可能性に対する不安は理解できますので、波賀の拠点づくりは、店舗の再建、医療、金融、行政など、あらゆる生活関連施設を集中させるまちづくりに取組み、相乗効果を発揮させていく必要があると考えます。また、店舗が価格競争に負けず、豊富な品揃えを行う方法もありますので検討されたい。
8/2	波賀中	総務経済	買い物難民	波賀の生活拠点づくりは、買い物、病院・診療所、役所、銀行などのすべての用事が1カ所で済むようなまちづくりを望む。(200円の公共交通を利用)また、拠点施設も新しいものを作るのではなく、既存の施設を活用してもらいたい。	
8/2	波賀中	総務経済		公共交通のダイヤについて、皆木車庫発の波賀～千種間路線と同発のR29山崎方面路線問題はないか。	利便性向上に向け、常に見直しを指摘している。
8/2	一宮南	総務経済		山崎まで鉄道が欲しい。鉄道ならば道中で仕事ができる。山崎からでも姫路・明石・神戸に通勤できる。仕事がなければダムにはならない。	実現性は非常に厳しい。企業誘致や地域産業の振興等、雇用の創出に向けて議会としても推進したい。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
8/2	千種	総務経済		もみじの木 植えてもらいたい。千種町には、もみじの美しい所がない。山崎町、波賀町、一宮町にはある。 場所としては、河呂、松の木付近、旧千種北小学校のグラウンドを希望。	地域活性化のため何が必要か、地域での検討も含め、一緒に考えていきたい。
8/2	千種	総務経済		旧千種北小学校の利活用を希望。	
8/2	千種	総務経済		千種高原 夏の利用を考えて欲しい。	
7/26	防災センター	総務経済	計画・まちづくり	山崎市民局跡地については、観光振興、地域活性化のため、駐車場として整備してほしい。	市の南部を人口流出抑制の第2のダム機能として、持続可能なまちづくりを進めている。現在、策定している後期基本計画・地域創生総合戦略、都市計画マスタープラン等で、「住む」「働く」「産み育てる」機能を高める施策を検討していきます。
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	都市計画全般について、計画と実施が完全にずれている。 例えば、計画した時点での人口で計画しても、計画完了時には状況は次の段階に突入している。 都市計画・まちづくり計画については、計画完了時点での状況をしっかり見据えていく。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	第2のダムでとどまれるように、農業の在り方、子育ての在り方をITやNetなどを活用して進める。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	山崎に企業誘致を推進してもらいたい。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	道路整備は必要であるが、その事だけで住む人が増えるかどうか？ 要は、まちづくりが肝要。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	北部から移り住む人が多い地域(例えば)河東地域が挙げられるが、子育てに関して(学校も含めて)環境が良好であることが理由の一つと思える。	
8/2	山崎東	総務経済	計画・まちづくり	第一のダム、第二のダム、第三のダムとあるが、その事で流出が止められるのか疑問である。	

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類		市民意見	議会としての考え方及び対応
7/25	センタ-三方	文教民生	病院		一宮北部の地域医療の確保の為に具体的な調整をしてほしい。総合病院との連携等。	一宮北部の医療は希薄であり早急の診療体制が必要と考えます。「宍粟市における地域医療の推進のための基本方針」の中で、一宮北部の医療機関が最も希薄な地域として位置づけられており、早急な対策を求めています。市の提案では、一宮北保育所跡を利用した診療体制づくりを検討中のようなようです。
7/25	センタ-三方	文教民生	病院		宍粟総合病院の建て替えにあたり、病院機能だけでなく、地域包括ケアシステムの中核になることを意識したものにしていくべきである。	現在、「宍粟市新病院検討委員会」の中で宍粟市全体を見据えた地域包括ケアシステムの構築に向けて議論されています。また議会においても「新病院の整備等に関する特別委員会」においてもその旨の協議がされており、提言していきます。
7/25	センタ-三方	文教民生			学校統合等、行政の色々な、アンケート調査の内容について、結果を誘導する様な、内容になっている様に思える。公平に市民の意見が、出る様な内容にしてもらいたい。	アンケートの内容については、委員会として議論し市民の皆さまに理解していただけるようなアンケート項目、手法を求めています。常任委員会でもアンケート内容について確認していきます。
7/25	センタ-三方	文教民生	病院		総合病院と連携してこの地域の医療を守って欲しい。	新総合病院と県立新病院との連携を保ち、医師の派遣、診療連携ができる体制づくりを作り上げるための議論を議会でも行っています。また現在議会からも提言しています。
7/26	防災センター	文教民生	こども園	山崎幼稚園	山崎幼稚園の建て替えと幼保一元化とは繋げて考えてはいけません。	建て替え問題については課題があり、引き続き常任委員会で議論していきます。
7/26	防災センター	文教民生	こども園	建設場所	聖旨保育園の隣にこども園を建設するのは反対だ。山崎市民局跡地は現在のとおり臨時駐車場や、災害発生時のテント村や仮設住宅用地が有益だ。	11月文教民生常任委員会において、山崎市民局跡地は、候補地から除外されたとの報告がありました。山崎町内で4園の開設に向けて、地域の皆さまとの協議に入る予定であると報告を受けております。丁寧な地域住民、保護者等の意見を聞きこむことについて議会からも担当部局へ求めています。
7/26	防災センター	文教民生	こども園	ガイドライン	宍粟市のこども園のガイドラインが厳しいから民間がこども園の運営に手を上げないのではないか。公立が民間を圧迫してはいけない。	民間の園運営を脅かすことはできないと、こども園設立に関する法律に明記されています。委員会としても、兵庫県保育協会宍粟支部民会部会の皆さまとの話し合いの場を持つことを考えています。民業への圧迫は避けなくてはなりません。以後、常任委員会において注視していきます。
7/26	防災センター	文教民生	こども園	財政	こども園を多く建設しているが、園児は居るのか。本当に必要なのか。財政は大丈夫なのか。将来が不安である。こどもは減っているのだから、何園ものこども園を建設せずに、大きな一園を建設し、バス通園すればよい。	宍粟市の人口推移と必要性については常に議論があり、市へは十分な調査を行うよう求めています。また4園の必要性についても追及していきます。財政については、予算決算委員会等で将来負担が増加することのないよう追求していきます。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類		市民意見	議会としての考え方及び対応
7/26	防災センター	文教民生	新病院	財政	新病院の規模は、財政を圧迫しないように、必要最小限にするべきだ。 箱物を増やしているが、財政は大丈夫なのか。	市民の皆さまのニーズはたくさんあると思いますが、優先順位を検討し、将来に負担を残さないよう努めることを議会においても特別委員会で調査研究しています。財政計画については詳細な資料を特別委員会へ提出するよう求めています。
7/26	防災センター	文教民生	新病院	通院手段	近くて便利であった総合病院が遠くなるのは残念だ。通院がとて不便になるので、大前提で交通手段を考えてほしい。	宍粟市は多面積を有するため、公共交通の考え方も協議しなくてはなりません。交通網の確保、整備を新病院の基本計画に市民の意見として十分に反映するよう訴えていきます。病院へのアクセスは重要課題であり、安全面を含め協議していきます。
7/26	防災センター	文教民生	医療	総合病院	病院経営は大丈夫なのか。先生の異動も早くて多い。安心していける病院にしてほしい。	現在のところ、宍粟総合病院は残念ながら赤字経営となっています。新病院については現在の病院経営をベースに改革できるよう訴えていきます。安心して利用できる病院を目指し新病院調査特別委員会で検討し提言していきます。
7/26	防災センター	文教民生	医療	新病院	病院の建替えについて、新聞報道でしか知らない。もっと情報提供してほしい。	市民への周知は確かに不足していました。建設に向けては、市民のみならずみなさまの意見が聞ける機会が必要と考えます。議会においては議会報告会・議会だより等を通じて市民の皆さまへ報告し、意見等を伺っていきたいと思っています。
7/26	山崎南	文教民生	病院		病院建設の具体的な方針は。	市当局からの報告では、令和2年3月に基本構想を提出し、令和3年3月に基本計画の提出となっています。その間パブリックコメントやタウンミーティング等で、市民の皆さまの意見を充分聞けるような体制を整えることを求めています。現在新病院検討委員会で基本構想案を検討されています。
7/26	山崎南	文教民生	幼保一元化		幼保一元計画は、市当局の思いと保護者の思い、さらに将来の保護者の思いを見据えて進める必要がある。	市当局の報告では、自治会長への説明を窓口として、保護者、地域の皆さまへの説明は園区にも配慮して、地域へ出向いて説明会を開催するとの回答がありました。説明会等については既に数回実施しているとの報告をうけております。保護者や地域の声を聴きながら出生数等を考慮して園の必要性を審査していきます。
7/26	山崎南	文教民生	幼保一元化		展望のない、幼保一元化ではないのか。	人口減少に伴う少子化問題も踏まえて、宍粟市のめざす将来像を基本に推進されなくてはなりません。このようなことを含め議会からは市へ追求していきます。
7/26	山崎南	文教民生	幼保一元化		幼保一元化の各地域に報告はあるのか。	市民の皆さまへの説明会は、市民の皆さまが納得できるものではなくてはなりません。説明会の開催については、議会でも注視していきます。現在、各自治会長会で報告を行い、保護者への説明会が開催されています。



令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
8/2	一宮南	文教民生	病院	消防署と診療所等が連携して、救急患者を速やかに総合病院に送るようになってほしい。	消防署との連携については会議を持ち情報交換をしているとの病院からの報告を受けております。また、令和元年度では救急患者の受入を積極的に行い、医師二人体制をとっており、救急患者の受入れ件数が増えています。
8/2	一宮南	文教民生		税金滞納者への取り組みを強化してほしい。公平と平等の観点で許されない。	令和元年5月より、市税等滞納整理にかかる市町間併任事務が開始になりました。これは搜索事務・搜索経験者等、回収チームの人員不足があり、佐用町とお互い併任によるメリットが享受できることから、このような事務事業の開始となりました。これからも佐用町との職員の応援協定を継続し滞納徴収に努める体制強化を図っていきます。
8/2	山崎東	文教民生		例えば、学校規模適正化に関しても、学校教育(教育方針)と保護者のニーズにズレがあるのではないかと。	学校規模適正化事業については、小規模校のあり方について検討し、穴栗市の人口推移を踏まえ必要な校区において推進しているとの回答がありました。地域の皆さま、保護者等の意見を尊重し、丁寧な説明義務を教育委員会へ求めています。
8/2	山崎東	文教民生	幼保一元化	穴栗市では、幼稚園・保育所の一元化を推進しているが、現状においては幼稚園教育と保育所の保育においては、さまざまな面で格差が存在する。これをどうしていくかは今後の課題であると思う。	課題については、多種多義にわたり存在しますが、穴栗市では、幼保一元化推進計画に基づいて進めているとの回答がありました。まず議会では格差等諸問題の解決に向けて議論し提言していきます。
8/2	山崎東	文教民生	幼保一元化	地域においては、幼稚園・小学校・中学校と近辺に建設されつながりを持っているという良さがあった。認定こども園になり移動したらその良さが薄れるのではないかと。	地域の繋がりは大切であり、将来のあるべき子どもの姿とも大きな問題と考えますが、一方少子化に伴い、少人数での教育環境においても問題があり、担当部局の考え方を求めています。穴栗市では小中一貫教育を進める中で、こども園との連携は「地域とともにある学校づくりのためのテーマ」であり、協議の場として各中学校区に設置されている学校運営協議会で議論されています。その内容について常任委員会で審査していきます。
8/2	山崎東	文教民生	幼保一元化	新しく認定こども園の建設を進めるだけでなく、今ある幼稚園や保育所を残す(既存の対物を利用する)ことを考えてほしい。これからの子どもたちに借金だけを残してほしくない。	常任委員会で引き続き議論していきます。また旧園舎を絶対に使用しないという方向で考えているわけではないとの回答がありました。
8/2	山崎東	文教民生	幼保一元化	幼稚園や保育所を残し、保護者が利用施設を選択できるようにしてほしい。	常任委員会でもそのような意見がりましたが、教育委員会の方針は変わらないとのことです。引き続き課題として取り上げていきます。
8/2	山崎東	文教民生	幼保一元化	7月に山崎町連合自治会役員会において市の幼保一元化についての考え方を説明したそうだが、すでにこの考えで決まり進んでしまうように思う。まず、自治会役員に説明するのではなく、子供の起用育や保育に日々接している者の意見を最初に受け止めてほしい。	今後、順次保護者や市民対象にした説明会を実施していくとのことです。令和元年12月9日に防災センターにおいて保護者等を対象に説明会が実施されました。以後各自治会単位での説明会が実施される予定になっています。こどもの教育に日々かかわる人々の意見をしっかりと聞けるように、その方法も含めて担当部局に意見を述べていきます。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月22日	城下ふれあい	文教民生	新病院		新病院に関する土地先行取得について、議会ではどのような議論をしたのか。	臨時議会での採決までには、十分な時間がなく確実な議論が重ねられたかどうかは疑問に思うところですが、賛成多数にて可決されたことから、これからの動向を注視し、厳しく調査していきます。病院の老朽化と土地面積について全般的に適地と判断する意見と、まだ議論がなさすぎる、もっと議論を重ねるべきとの意見がありました。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			新病院建設にあたり、地域の理解が得られるよう、説明の機会を持つように。	地域の皆さま含め、市民の皆さまの意見を聞く機会をできる限り増やすことの必要性を求めています。議会では、わがまちトーク、議会だより等を通じて発信していきます。
1月22日	城下ふれあい	文教民生	幼保一元化		幼保一元化は進めなくてはならないが、候補地の問題がある。城下幼稚園の利用はできないのか。小学校と隣接し、いろんな意味で有効だと思う。	市の方針として、城下幼稚園園舎等こども園設置候補地として検討していくとの回答があり、地域の皆さまの意見を尊重しながら、議会においても協議を進めていきます。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			具体的な案を地域に提示してほしい。自治会長会での説明だけでは、地域の理解が得られない。	候補地として、4園が提出されています。建設候補地については、地域と十分協議したうえで、決定するよう求めています。また、旧園舎を絶対に使わないという方向で考えているわけではないとの回答がありました。子育て世代の意見をしっかり取り入れ、最善策を検討していきます。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			市へ丁寧な説明と段階を踏んだ説明、事業への理解が得られるよう進めることを求めています。	新病院に関しては、説明不足であることは議会でも提言しています。強く求めています。幼保一元化では、段階を追って子育て世代・地域の代表者に説明を充分行うよう求めています。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			広大な土地購入について、全く知らなかった。	用地については、昨年一月に病院の整備候補地として購入したいとの提案があり、議会も了承し、現在に至っています。今後、病院の建設については、市民の意見を聞きながら取り組みます。議会としては、その内容について適宜協議・報告を受けながら議論を重ね、市民の理解が得られるような病院建設となるよう努めます。また情報発信にも努めます。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			なぜ、購入に賛成したのか理由を説明されたい。	用地については、昨年一月に病院の整備候補地として購入したいとの提案があり、臨時議会において、賛成多数で可決されました。新病院の機能改善と必要性、土地面積等について適地と判断されたが、購入についてはいろんな議論があり、建設に向けて注視していくことが、必要と考えています。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			看護師の接遇が非常に悪い。	委員会において市民の皆さまの意見として事務部長に伝えており、改善したいとの答弁を受けています。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月22日	城下ふれあい	文教民生			病院を作ってもDrが確保できないのでは困る。	宍粟総合病院の必要性から、県の計画において、特定中核病院に指定され、養成医の派遣などにより、医師取組みを県より支援されております。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			土地購入の前に市民に意見を聴くべきではないか。	最もな意見ではあります。議会でも同じ議論を重ねました。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			単なる病院の建替えとは思っていない。西播磨圏域における医療ニーズの中での病院整備であると思うのでそういったことが分かるだけの資料が欲しい。	議会だより等で発信していきます。また市へは、市民への周知することを強く要望していきます。市民不在の新病院立替はないことは十分に認識しています。議会新病院特別委員会でも周知方法を検討していきます
1月22日	城下ふれあい	文教民生			宍粟市は新しい建物を作るのが好きなのかという印象がある。(病院、こども園等)	宍粟総合病院の必要性から、県の計画において、特定中核病院に指定され、養成医の派遣などにより、医師確保の取組みを県より支援されております。また、安全安心、信頼される医療が提供できるよう、診療内容をはじめ、赤字解消に向け、病院改革に取り組むよう指摘してきました結果、現在その成果が少しずつ出てきています。今後とも、病院建設と併せて、経営改善についても強く求めています。
1月22日	城下ふれあい	文教民生			財政的に余裕があるのか、将来に負担を残すことになる。既存建物の有効活用の考えはないのか。	
1月22日	城下ふれあい	文教民生			土地購入に係る経緯が分かる情報提供がない。議会報告会なら資料をもって報告すべきである。	議員協議会に提案し、次回からは資料についても検討していきます。
1月22日	山崎東中学校	文教民生			公立病院の建て替えを進めるのか？医者の確保・病院運営は大丈夫なのか。20年・30年先を見据えてしっかり考えてもらいたい。	議会「新病院の設備等に関する調査特別委員会」から、運営形態、病院機能、財政においても、しっかり提言しています。
1月22日	山崎東中学校	文教民生			病院だけならあそこまで広大な土地は必要ないだろう。どういう計画なのかしっかり市民に報告してほしい。	昨年1月臨時議会で上程され、採決され可決されました。今後は、議会としても市民の皆さまの理解が得られるよう情報発信に努めます。
1月22日	山崎東中学校	文教民生			本来は計画を立ててからの土地購入じゃないのか。議論もされず一日の議会での採決はおかしい。	委員会での、審査、調査は行いました結果このような結果になったことのご理解をお願いします。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月22日	山崎東中学校	文教民生			現在の病院運営が赤字なのにさらに大きな病院を建てることは将来に負担になる。	宍粟総合病院の必要性から、県の計画において、特定中核病院に指定され、養成医の派遣などにより、医師確保の取組みを県より支援されております。また、安全安心、信頼される医療が提供できるよう、診療内容をはじめ、赤字解消に向け、病院改革に取り組むよう指摘してきました結果、現在その成果が少しずつ出てきています。今後とも、病院建設と併せて、経営改善についても強く求めています。
1月22日	山崎東中学校	文教民生			本当に山崎町内に4園ものこども園が必要なのか。	4園同時に進めるのではなく、子どもの出生数を勘案しながら1園ずつ建設をする意向であるとのこと。十分な地域の皆さまの意見を聴きながら調整を行うことを求めています。
1月22日	山崎東中学校	文教民生			建設費もおさえ、少子化が進む中、建物の再利用なども考えて建設してもらいたい。	教育委員会においては、幼保一元化構想に向かっていかなければとの思いですが、議会からは、人口減少に伴う幼児の減少などにも考慮しながら、施設の整備に対応することを求めています。建設候補地については、地域と十分に協議したうえで、決定するよう求めています。旧園舎を再利用しないわけではないと回答がありました。
1月22日	山崎東中体育館	文教民生			新病院候補地の土地の価格設定は、どうなのか？	土地調査士による価格が公表されました。
1月22日	山崎東中体育館	文教民生			議会の「新病院検討委員会」の報告がない。	議会では、「新病院の整備等に関する調査特別委員会」で、調査しており、議会だより等通じて情報提供していきます。
1月22日	山崎東中体育館	文教民生			当局は、どんな病院を創りたいのか、たたき台を示さないといけない。	基本構想については、策定がずれ込んでおり、5月ぐらいに提出される予定です。
1月22日	山崎東中体育館	文教民生			今と同じ様な大きさの病院は、不要である。	新病院検討委員会の中で、人口推移を加味しながら、将来を見据えた規模などについても検討されるものと考えている。
1月22日	山崎東中体育館	文教民生			新病院には、高齢者受け入れの施設が必要である。	議会からも提言しており、検討委員会で検討されるものと考えている。
1月22日	山崎東中体育館	文教民生			医師育成の補助金の成果は、出ているのか。	令和2年度に1名着任される予定であります。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月22日	センター千種	文教民生			病院経営を行う指導者がいない。	昨年4月より、県から事務部長(参事)を迎え、改革に取り組んでいる。
1月22日	センターいちのみや	文教民生	新病院		宍粟市の病院で全ての診療を行うことは無理である。高度医療は都市部の病院が担う。また、病院にある高度な医療機器を地域の開業医が活用するなど、新病院の整備にあたっては、機能分担や連携が必要と思うがどのような病院を考えているのか。	人口減少、超高齢社会など、宍粟市及び隣接の市町の将来人口等を考慮するとともに、都市部の病院との連携、開業医との連携を図る必要がある。このことを踏まえて、新病院の機能・規模を考える必要がある。
1月22日	センターいちのみや	文教民生	新病院		用地については決定事項なのか。再検討の余地はあるのか。	用地については、昨年の1月に病院の整備候補地として購入したいとの提案があり、議会も了承し現在に至っている。
1月22日	センター一宮	文教民生			総合病院、現地で建替えは無理か。	無理なことはないと考えますが、その検討は行われていません。
1月23日	波賀市民局	文教民生	新病院		アンケートの結果は公表されないのか。	早急に市民への公表を求めました結果、3月広報で公表されます。
1月23日	波賀市民局	文教民生			アンケート結果について、市の考え方を明確に示してほしい。結果がどのように活かされたか市民には分からない	アンケート結果を踏まえた計画になることが大切と考えます。十分な配慮を求めています。また結果が反映されているか注視していきます。新病院検討委員会には結果が報告されており、検討に何らかの形で影響を与えられればと考えています。
1月23日	波賀市民局	文教民生	新病院		アンケートの結果は公表されないのか。	早急に市民への公表を求めました結果、3月広報で公表されます。
1月23日	波賀市民局	文教民生			アンケート結果について、市の考え方を明確に示してほしい。結果がどのように活かされたか市民には分からない	アンケート結果を踏まえた計画になることが大切と考えます。十分な配慮を求めています。また結果が反映されているか注視していきます。新病院検討委員会には結果が報告されており、検討に何らかの形で影響を与えられればと考えています。
1月23日	波賀市民局	文教民生	幼保一元化		波賀中校区の幼保一元化事業はどのようになるのか。過去と考え方も変わりつつあるように思うが。	市からは、波賀中学校校区の幼保一元化についての提案がないのが現状です。常任委員会で市の方針、考え方を求めています。何かの回答を得たいと思います。地域の要請があれば、動きがあると考えます。
1月23日	防災センター	文教民生			幼保の件については、もっと市民の意見を聞いて。旧山崎庁舎跡が良い。	旧山崎市民局跡地は、民間の保育園が隣接することから、候補地として除外されました。
1月23日	防災センター	文教民生			都市計画税は、税金の二重払いで納得できない。	都市計画税は、令和2年度から廃止されます。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月23日	防災センター	文教民生	新病院		新病院の建設については、市民の声を十分に聞いていない。これで良いのか。	今後、市民の意見が聞ける取り組みについて、求めている。
1月23日	防災センター	文教民生	新病院		新病院の土地を市民の意見を聞かず購入したことに、まだ疑問を持っている。どうなのか。	用地については、昨年一月に病院の整備候補地として購入したいとの提案があり、議会も了承し、現在に至っている。今後、病院の建設については、市民の意見を聞きながら取り組みます。議会としては、その内容について適宜協議・報告を受けながら議論を重ね、市民の理解が得られるような病院建設となるよう努めます。
1月23日	防災センター	文教民生	新病院		市民アンケートをとるということであった。その結果を早く公表してもらいたい。	3月広報で公表されます。
1月23日	防災センター	文教民生	新病院		新病院ができるまでの、土地の利用方法を考えてもらいたい。	利用の方針はないようですが、以後検討はしていくとのことでした。
1月23日	防災センター	文教民生	幼保一元化		幼保一元化はずっと以前から言われているが、進んでいない。今は新病院建設よりも宍粟市の子どもたちのことを先に考えてもらいたい。	山崎町内で、子育て世代対象に意見聴取が始まっており、子どもたちのために、よりよい施設づくり、事業展開を監視機関としての役割を果たしていきます。
1月23日	防災センター	文教民生	幼保一元化		山崎幼稚園の建て替えを早急に考えてもらいたい。	教育委員会は、一刻も早くこども園を開園することで、山崎幼稚園の建て替えや、耐震化に変えたいとの見解です。
1月23日	防災センター	文教民生	病院関係		現在の宍粟市の財政状況で、新病院を建設すること自体が無意味だと考えるが、どのように考えているのか。	病院自体は、市民の安全安心を担保するためにも必要なものであると考えますが、将来負担にならない建設となるよう、注視していきます。
1月23日	防災センター	文教民生	病院関係		新病院の建設には多額の借金が必要だと聞いている。これ以上借金を後世に残さないでほしい。	財政計画については、厳しく審査し、負担が残らないよう強く求めています。また提言していきます。
1月23日	防災センター	文教民生	病院関係		毎年生まれてくる子供が少なくなっている現状と考えると将来を考えると新病院の建設には反対です	意見については、しっかり市に伝えます。
1月23日	防災センター	文教民生	病院関係		病院の建物を新しくするような箱もの、かたちを優先するのではなく、人材などの中身を優先してほしい。医者や看護師の対応が良くない。	ご指摘については、度々、委員会において市民の皆さまの意見として伝えており、改善に努力したいとの答弁を受けております。
1月23日	防災センター	文教民生	病院関係		人口減少が目に見えているのに、将来を見据えた検討がされているのか。	人口減少も含めた将来需要を勘案した検討を進めるよう求めています。
1月23日	防災センター	文教民生	幼保一元化		神戸新聞で山崎幼稚園管内ではかしの保育所が予定地のような報道があったがそうなのか。	あくまでも候補地の一つであると理解しています。
1月23日	防災センター	文教民生	幼保一元化		こどもが少なくなっているのに、4か所のこども園が本当に必要と考えているのか。	市の考え方では、人口推移を検討した結果との回答がありました。
1月23日	センター三方	文教民生			新病院への建替えが必要かの議論がなかった。	議会でも、強く迫りました。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月23日	センター三方	文教民生	新病院		新病院建設予定地を購入に至った経緯を文章で公開してほしい。情報が少ないので誤解が生まれている。	経緯、進捗状況等については、「新病院の整備等に関する調査特別委員会」での報告事項については、議会だより等で情報発信をします。
1月23日	センター三方	文教民生	新病院		6.6億円で購入し、人口が減少する宍粟市で今赤字の病院を続けていくのか。	宍粟総合病院の必要性から、県の計画において、特定中核病院に指定され、養成医の派遣などにより、医師確保の取組みを県より支援されております。また、安全安心、信頼される医療が提供できるよう、診療内容をはじめ、赤字解消に向け、病院改革に取り組むよう指摘してきました結果、現在その成果が少しずつ出てきています。今後とも、病院建設と併せて、経営改善についても強く求めています。
1月23日	センター三方	文教民生			東亜林業跡地の取得理由や現総合病院の建替え理由の説明	現病院の老朽化が大きく、また病院機能においても不具合が生じていることから、建築耐久年数を加味すると時期として適格と判断したとのこと。広大な土地が確保できない為とのこと。
1月23日	センター三方	文教民生			北部医療の充実と診療所の設置	旧一宮北保育所を改修し、医療や交流の場として有効活用ができないか課題を含め検討を進めているとの回答を得ています。
1月23日	センター三方	文教民生			北部医療の充実と診療所の設置	宍粟総合病院を核とした診療体制を構築するなど、一宮北部及び波賀診療所への対応を要請します。
1月23日	センター三方	文教民生	新病院		用地取得について、議会で十分議論したのか。病院を新しくする必要があるのか。今の施設も修繕しながら十分使える。	用地については、昨年の1月に病院の整備候補地として購入したいとの提案があり、議会も了承し現在に至っている。建物(特に南館)は雨漏り等毎年修繕をしている状況。
1月23日	センター三方	文教民生	新病院		建物を新しくしただけではだめ。スタッフや医療機器の充実が必要である。市民が安心・信頼できる病院を創る必要がある。	ご意見のとおりと思います。市の検討委員会や議会特別委員会で十分検討する必要があります。
1月23日	センター三方	文教民生	新病院		新病院への通院について、バスも直通で行けるようにする必要があります。	そのことも十分検討する必要があります。また、アクセス道路も整備が必要であり、併せて検討する必要があります。
1月23日	センター三方	文教民生	新病院		跡地をどのようにするのか考えているのか。新病院の検討と併せて検討する必要があります。	検討員会で協議がスタートしたばかりである。跡地をどうするかも検討する必要があります。
1月23日	センター三方	文教民生	地域医療		この地域では、新病院のことよりも地域医療の確保を早くしてほしい。	常任委員会で、継続的に要望しています。

令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月23日	センター三方	文教民生	幼児教育		幼稚園と保育所で正月明けの受け入れが、約10日の差があった。幼稚園の制度を見直す必要がるのではないか。	こども園においても、0～2歳については、保護者の仕事等のための預かり保育が必要なため、正月明けの4日の保育となったが、幼稚園は冬休み明けの始業が連休後の14日となったため、10日の開きができてしまったとのこと。です。
1月23日	センター三方	文教民生	拠点施設		文化団体等の活動に必要な道具や書類の置く場所がない。今は、センターいちにみやに置いているが、今後の活動に不安がある。	各団体で対応いただくようお願いしているとの回答でしたが、相談には対応するよう求めます。



令和元年度 市民懇談会まとめ

日時	場所	区分	大分類	小分類	市民意見	議会としての考え方及び対応
1月22日	山崎東中学校	広報広聴			4回/年発行の議会だよりでは不十分。毎月議会ですごいったことを議論しているのかA4一枚でもいいので報告してほしい。	議会として、市民の皆さんに情報提供しなければならない事項について、議会だよりのほか、特集記事などの適宜の発行に向けた検討を進めます。
1月22日	山崎東中体育館	広報広聴			色々な情報が欲しい。議会だよりを毎月、発行すべきである。	
1月22日	山崎東中学校	広報広聴			参加者を増やす取り組みをもっと考えてほしい。	新年度から開催単位の変更など、新たな取り組みを行います。
1月22日	センターちくさ	広報広聴			議員定数の削減	議員定数や議員報酬については、市民意見を十分に聴取しながら検討する必要があります。
1月22日	センターちくさ	広報広聴			議員報酬の増額	
1月22日	センター千種	広報広聴			議会としての人口減対策を考えるべきである。人口増より減少を抑える方法を考えること、雇用を守ること等。	今後とも、議会として、各種の政策提案に努めていきます。
1月22日	センターいちのみや	広報広聴	その他		前回の市民懇談会まとめを見ていると要望ばかりである。「私たちのまちをなんとかしよう」「こんなことがしたい。どうでしょう」などの意見が出てもいいのではないか。	おっしゃる通りです。市民懇談会の目的は、市民の意見を聴き、市政への政策提言に繋げることにあります。
1月23日	防災センター	広報広聴	議会		何につけても、議会はもっと一致した意見をもって対応してほしい。	議会は、議論を尽くして合意形成に努める必要があります。従って、議会は一つになって、公正公平な市政運営の監視に努めます。
1月23日	防災センター	広報広聴	議会		議員は、もっと勉強、研究して政策提案などしてほしい。	議会の重要な責務は、政策提案です。努力していきます。
1月23日	センター三方	広報広聴			地元議員が出席すべき	市議会議員は、全市的な問題の解決に向けて行動しなければなりませんので、地元議員という考えはありません。新年度からは、居住地域の議員が班長となって関係地域での懇談会開催に努めます。